

## 領域4 インフォーマルミーティングの記録

2014年9月8日 18:00-20:00 BH会場

加藤 岳生(領域代表)、岡本 徹(副代表)

運営委員

(2013年10月 - 2014年9月)

中西 毅(産総研)、赤堀 誠志(北陸先端大)、佐藤 宇史(東北大)

(2014年4月 - 2015年3月)

大塚 朋廣(理研)、高瀬 恵子(NTT物性基礎研)、山本 夕可(北大)

(2014年10月 - 2015年9月)

岡 隆史(東大)、藤元 章(大工大)、佐藤 昌利(名大)

### 【報告事項】

#### 1. プログラム小委員会、領域委員会報告

シンポジウム1件、招待講演1件

重複登壇について、講演者が発表できない場合、共著者が発表可

領域代表の許可が必要

取り消し講演の時間は繰り上げる

発表スライドの領域Webでの公表について

希望する人がいたら検討する

#### 2. 参加費

参加登録費 値上げ

#### 3. 講演概要集の電子化

検討中

#### 4. 若手奨励賞

理論4名、実験2名

審査中

来年はもっと多くの人に応募してもらうよう、アナウンスを強化し、

適任な方には応募を促すように努力する

#### 5. その他

前回の学会から写真撮影禁止になっている

### 【審議事項】

#### 1. 領域代表

次期代表：岡本 徹、次期副代表：都倉 康弘

承認

#### 2. 運営委員

次期委員：阪野 壘（量子ドット）、原田 幸弘（半導体）、中島 峻（量子ホール）  
承認

岡さんの担当領域の名前を 「低温」=>「グラフェン」 に変更

### 3. プログラム編成に関して

領域 8,9 とのトポロジカルセッションの合同開催について

講演募集要項に荒船先生提案の文面を追加することについて

承認

領域 9 が主で出してきたとき、領域 4,8 が副になる

これは了承済み

他を主としたときどうするか

中身をみて領域運営委員同士でとりきめて領域代表同士で承認

運営委員の采配で対応

実際の応募状況をみてみましょう

=>領域 8,9 との調整を継続

領域 7 とのグラフェンセッションの合同開催

田中先生提案の文面

承認

ストレージサービス

良好、次回以降も利用

その他、気づいたこと

重複者（トポロジカルに多い）について、なるべく早めにセッションを  
決定し、他の領域に先駆けて確定させるのがよい

今後の日程

プログラム小委員会、領域委員会

プログラム編成（11/23-12/5）に対応するよう日程を空けておくこと

### 4. 領域略称名

現状：半導体、メゾスコピック系・局在

局在を取る件について

取るのはやむを得ない？

メゾスコピック系を他にかえるかどうかについて

局在を取るとしたら、同時によりいい名前にかえる？

量子輸送？

=>現状維持、継続審議

=>メーリングリストで意見交換、紛糾するようなら次回インフォーマ  
ルミーティングで検討

変更の方法について

2段階に領域名を変えることはしない、「局在」を取るなら、「メゾスコピック系」をどうするか決まった時に同時に変更する

5. キーワードについて

第三キーワード「アンダーソン局在」=>「アンダーソン局在・転移」に変える  
第一キーワードに「局在」を追加する

6. 春の学会のシンポジウム・企画講演

シンポジウム、高瀬さん提案

固体と光の融合：量子状態の制御と観測

承認

企画講演、高瀬さん提案

III-V 族半導体におけるトポロジカル絶縁体の量子輸送：量子スピンホール効果の実現に向けて

時間 45 分

トポロジカルセッションで実施

承認

7. 領域 4 ホームページとメーリングリストの管理

中西さん=>山本さん=>藤元さん

宛名が領域 4 運営委員様で届いたメール

みんなで臨機応変に素早く対応しましょう

8. その他

なし

